



藤沢記者クラブ各位

新型コロナウイルス感染症対策の実施状況と今後の取り組み

藤沢市では、緊急事態宣言の発出等を受けて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にかかる取り組みをおこなってきました。引き続き、感染拡大防止策を図るとともに、市民の皆さま、事業者の皆さま等を支援するための取り組みを進めてまいります。

1. 藤沢市民病院の新型コロナウイルス感染症への対応方針（別紙）

【市民病院事務局 病院総務課】

2. 藤沢市におけるこれまでの主な取り組み

（1）保健所における対応

- ・患者発生状況

56件／5月28日現在

- ・新型コロナウイルス感染症に関する相談

帰国者・接触者相談センター及び一般電話相談

相談件数 9,538件／5月28日現在

【地域保健課新型コロナウイルス感染症対策担当（広報・広聴担当）】

（2）市の事業、施設等の対応

- ・市の事業・イベント等

一定規模以上は8月31日まで中止・延期。

小規模なものは7月1日から順次再開。

- ・市の施設等の休館等

6月1日から順次再開。

【地域保健課新型コロナウイルス感染症対策担当（総務担当）】

記者発表資料
2020年6月1日

(3) 市民、事業者等への支援

・ 特別定額給付金事業

5月11日からオンライン申請開始。郵送申請書類を5月29日発送。

【福祉健康総務課定額給付金担当】

・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業

神奈川県「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の交付対象となる藤沢市内の事業所を対象に、7月10日まで申請受付。

【産業労働課 休業等協力金担当】

・ 微酸性電解水の市民配布

各市民センター、公民館、市内企業、団体にて配布。

8月31日まで期間を延長。

【防災政策課】

・ 緊急雇用対策

6月1日から会計年度任用職員を任用開始。

【職員課】

3. 藤沢市における今後の主な取り組み

(1) PCR検査センターについて

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方への検査体制の確保のため、藤沢市医師会がPCR検査センターを開設していますが、開設期間を8月末まで延長することになりました。

・ 期間 2020年8月末まで

・ 診療日時 原則として毎週火曜日、木曜日

午後1時～午後3時 完全予約制

・ 方法 検査ボックスを活用し、診察や検体採取を行います。

・ 場所 非公表（5月までの開設場所を変更して行います。）

【地域保健課新型コロナウイルス感染症対策担当（広報・広聴担当）】

(2) 新型コロナウイルス感染症患者等搬送車両の無償貸与について

新型コロナウイルス感染症患者等を搬送するための専用車両を本田技研工業株式会社から1台無償貸与していただくことになりました。

記者発表資料
2020年6月1日

• 専用車両の概要

Hondaステップワゴン 1台（無償貸与）

搬送時の感染リスクを低減するため、運転席と後部座席の間に仕切りを設置。エアコンで外気を取り入れ後部座席を陰圧状態にすることで、運転者の飛沫感染を抑制する構造に仕立てた車両。

• 使用目的

新型コロナウイルス感染症患者や疑い患者等を搬送する手段の確保。

自家用車等での移動が困難な方などを対象に運用予定。

【地域保健課新型コロナウイルス感染症対策担当（広報・広聴担当）】

(3) 「藤沢市医療従事者応援寄附金」及び各種寄附について

新型コロナウイルス感染症拡大により、市内医療機関では昼夜を問わず対応に追われ、感染リスクの高まりから医療従事者の不安も日増しに大きくなっています。本市では、こうした医療の最前線で働く従事者の方々に元気を与え、応援するために「藤沢市医療従事者応援寄附金」を設置しました。

また、これまでに多くの事業者様等から、マスクなどの寄附をいただいております。

【応援寄附金について 財政課】

【その他の寄附について 地域保健課

新型コロナウイルス感染症対策担当（総務担当）】

(4) 心のケア相談電話の開設について

新型コロナウイルス感染症により、市民生活にも様々な影響が生じるなか、不安感やストレスを抱える方のご相談に対応するため「ふじさわコロナこころの相談」電話を開設しました。

開設日時 6月1日 午後1時から

電話番号 0466(20)5233

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

【保健予防課】

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 福祉健康部 地域保健課
新型コロナウイルス感染症対策担当

担当： 安藤、加藤

内線： 7165、7166

直通： 0466(50)3592

藤沢記者クラブ各位

藤沢市民病院の新型コロナウイルス感染症への対応方針について

藤沢市民病院の新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの対応、ならびに今後の方針について公表いたします。

1. これまでの対応

当院は湘南東部2次保健医療圏唯一の第2種感染症指定医療機関として、本年2月以降、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の患者さんをはじめ、数多くの新型コロナウイルス感染症患者さんを積極的に受け入れて治療にあたってきました。現在までに治療した患者さんは50例近くになります。

- (1) ダイヤモンド・プリンセス号の患者さん 17人
- (2) その他の患者さん 27人

2. 現在の取組

現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大を見据えた医療体制「神奈川モデル」の高度医療機関として、主に重症の患者さんを中心に治療を担っています。

この間、現場のスタッフが感染予防対策を徹底して行ってきており、今日までスタッフおよび他の患者さんに、一人も院内感染を生じることなく危機的な状況を乗り越えてきました。

- (1) 神奈川モデル
 - ア 重症 高度医療機関
 - イ 中等症 重点医療機関
 - ウ 無症状・軽症 自宅、宿泊施設
- (2) 感染予防対策
 - ア 陽性患者さんと一般の患者さんの動線が交わらないエリア分け
 - イ 医療スタッフの適切な防護具の使用、手洗いの励行、消毒の徹底等

3. マスク等の寄贈

物流の停滞により防護具が不足する中、大勢の市民の方、企業の皆様、国・県・海外からマスクをはじめ数多くの温かいご支援を頂きました。

- (1) マスク 10万枚超
- (2) 防護具等 9万組超
- (3) その他消毒用アルコール等 多数

4. 今後について

当院は救命救急センターを併せ持つ地域の基幹病院として、新型コロナ陽性患者さんだけでなく、様々な医療を必要とする地域の患者さんを受け入れて治療するという使命があります。

新型コロナ陽性患者さんを受け入れていることで、院内感染を心配される方もいらっしゃるかと思いますが、感染防止策を徹底して行うことで、従来の診療体制に戻してまいります。

今後も行政の支援の下、藤沢市医師会・歯科医師会ならびに近隣の医療機関と連携を図りながら、市民の健康を守るため、スタッフ一同、安全で質の高い医療を提供することで使命を果たしてまいります。

以上

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 市民病院事務局 病院総務課

担当： 峯、串田、山中

内線： 6652

代表： 0466(25)3111